




保存版

災害時の飲み水はここで

災害時給水マップ

水道局では災害時に飲み水を得られるように、皆さまが住んでいるところから約500メートル以内の小・中学校や公園などに給水所を設置しています。災害時は停電により電話やインターネットも使えない可能性があります。前もってこのマップで近くの給水所を確認しておきましょう。

給水所の種類

-  災害用地下給水タンク
-  配水池
-  緊急給水栓



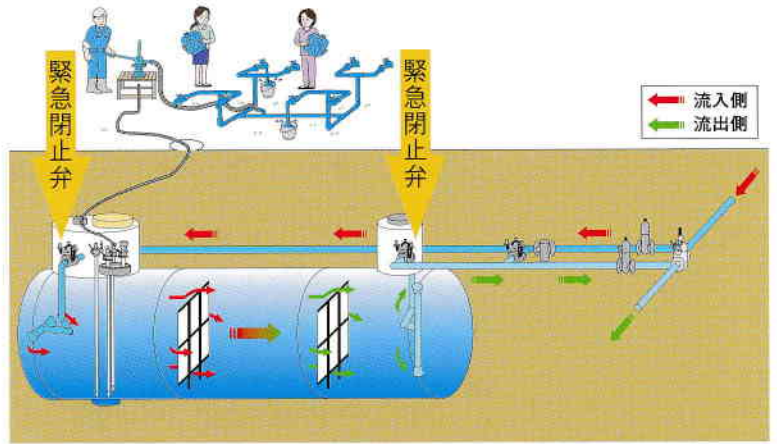
ご家庭でも飲み水の確保を

災害時は、交通手段が無く、通行止めや渋滞などにより、給水所の設置に時間がかかることが予想されます。各ご家庭でも、1人1日3リットルとして最低3日分（9リットル）程度を目安に飲み水の備蓄をお願いします。



地下タンク (災害用地下給水タンク)

普段は水道管として使われ、新鮮な水道水が流れていますが、災害時に水圧が下がると、自動的に出入り口が閉まり、タンク内に飲み水を確保します。災害時に地域の皆さまが、地下タンクから臨時的な蛇口を自分たちで設置・操作していただきます。災害に備え、地下タンクの場所や設置・操作方法を知っていただくため、給水訓練に参加いただくようお願いいたします。



災害用地下給水タンク概要図



配水池

浄水場でつくられた水道水を各ご家庭に送る施設です。市内23か所にあり、災害時には横浜市民の1週間分に相当する約19万m³の飲み水を確保します。こちらでは水道局職員が臨時的な蛇口を設置し、皆さまへの給水を行うほか、給水車に水を補給する場所としても活用します。給水車は災害拠点病院等を優先的に給水します。



給水栓 (緊急給水栓)

地震に強い水道管(耐震管)に臨時的な蛇口を取り付けて給水する施設が給水栓です。もし、地震で被災した場合でも、優先して復旧を行い、おおむね災害発生4日目から水道局職員が給水栓を設置します。

給水所は「スイスイマップ」でも確認できます

横浜市水道局では、水道局ウェブサイト上で住所を入力すると、その近くにある「給水所」を表示できる検索システム「スイスイマップ」の運用をしています。地図上のアイコンをクリックすると、給水所の施設の説明が表示されます。公共施設や学校などの目標物や、自宅から給水所までの道路もハッキリと表示されます。

スイスイマップ

水道に関するお問い合わせは (365日24時間受付)

水道局お客さまサービスセンター

はちよんなな

電話 045-847-6262

FAX 045-848-4281

おかけ間違いのないようご注意ください。

個人情報保護の観点から、お客様番号、氏名、住所などを確認させていただきます。あらかじめ、「水道・下水道使用量のお知らせ」などに記載されている「お客様番号」をご用意いただくとお手続きがスムーズにできます。